

## 工事写真報告書

工事番号 平成 29 年度

工事名 M様邸

工事箇所 屋根・外壁・その他 塗装工事一式

工事住所 北九州市 小倉北区 中井

工 期 着 手 平成 年 月 日

竣 工 平成 年 月 日

工事施工者 ベストホーム株式会社



## 外観

テラスの部分に関しては、年数が経っており足場を組む際に屋根材を外すと、経年劣化している為割れる恐れがあります。

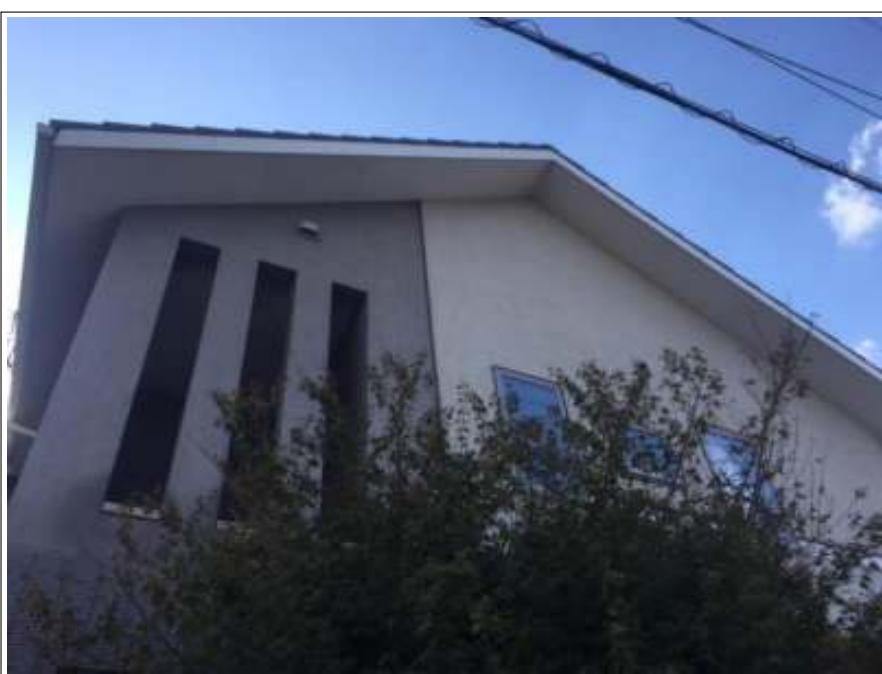


## 外観

施工方法としましては

- ①全面張替え(別途費用)
- ②既存脱着・取付(別途費用)
- ③下からサポートをして足場設置

※②③に関してましては、割れた屋根材の交換は別途費用がかかりますので御了承下さい。



## 外観



## 外觀



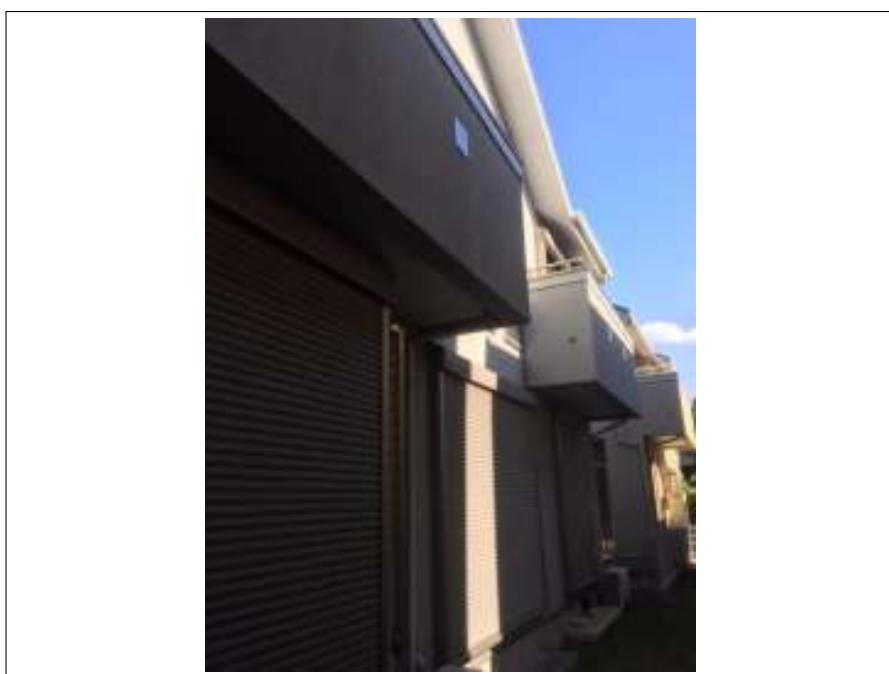
外觀



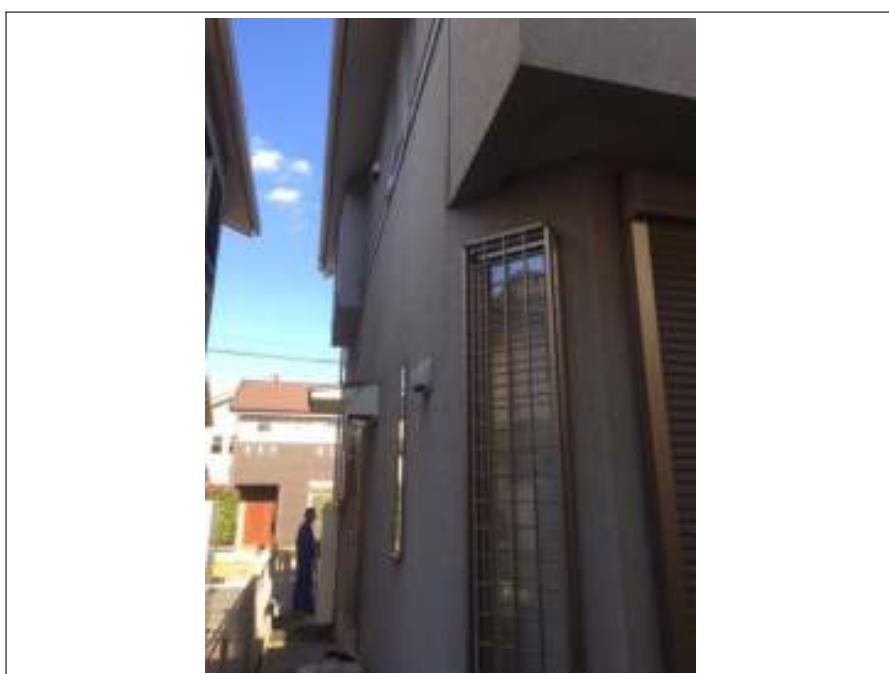
外觀



## 外觀



## 外觀

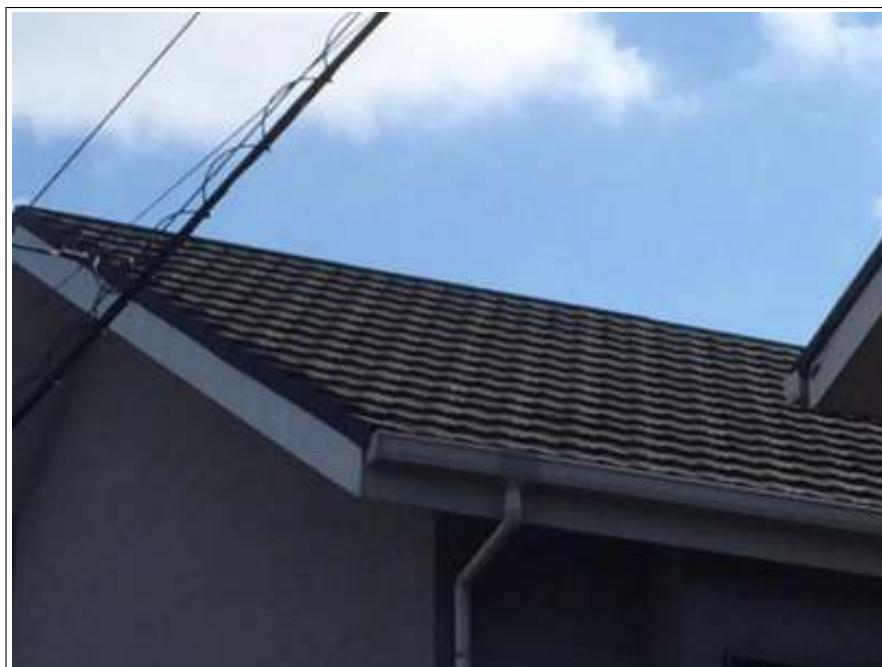


## 外觀



## 外観

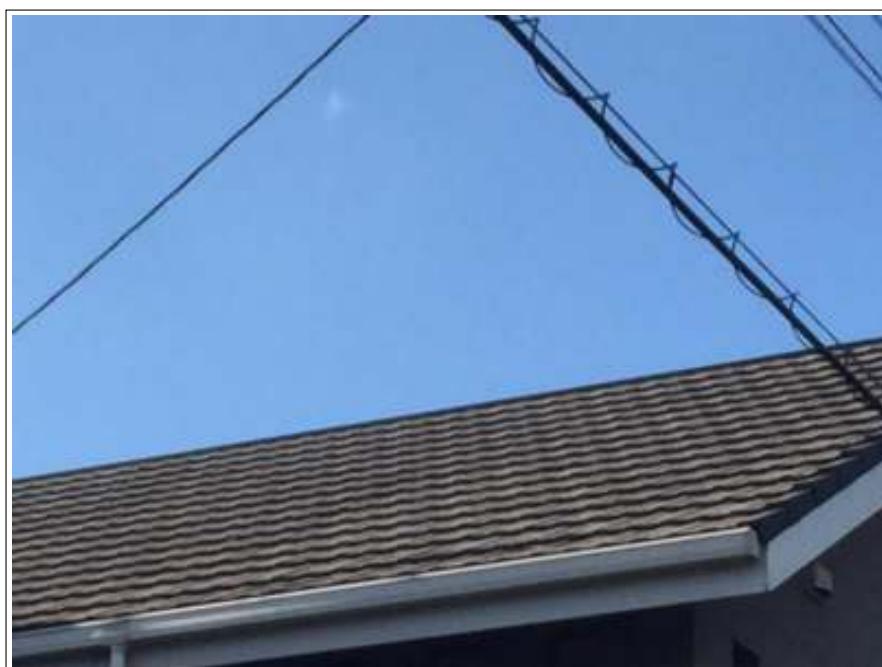
足場及び塗装をする際に、植木が折れたり曲がったりする恐れがありますので、ご了承ください。



## 屋根 洋風コンクリート瓦

セメント:骨材=1:3(セメント瓦は1:2)で作られており、新築当時は基材・スラリー層・アクリル塗装からなっています。

この瓦の施工の際は脆弱なスラリー層を除去し塗装を行わないと、剥離を起こしてきますので、下地処理がかなり大事になります



## 屋根 洋風コンクリート瓦

### 施工手順

高圧洗浄(2回)…脆弱なスラリー層の除去

その後に下塗2回塗(屋根の下地再生補強)・中塗・上塗を行います。



## 軒天

経年劣化しております。

この部分は通気性の良い軒天専用の塗装をしていきます。



## 軒天

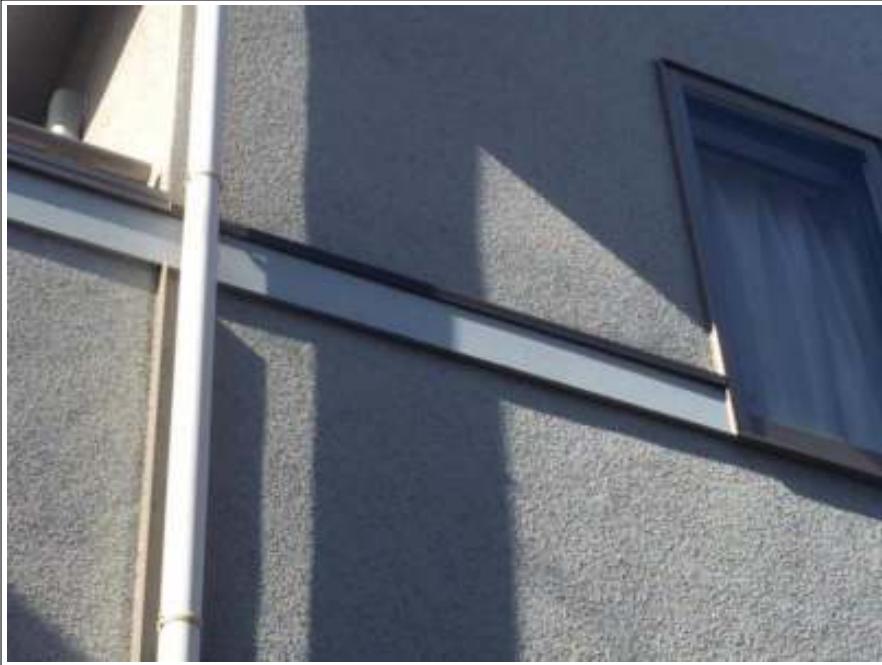
同上



## 破風・鼻かくし

経年劣化しています。

劣化すると腐食、お住まいの痛みにつながりますので、下塗り・上塗りをおこないます



帶

同上

樋

こちらは塩ビ素材になります。

劣化すると割れが生じたりすること  
がありますので、塩ビ専用の下塗り  
をおこない塗装をしていきます。

ダクトカバー

同上





## シャッター

この部分は鉄、スチール素材になります。劣化するとサビが発生してきますので塗装が必要です。



## シャッター

### 対処方法

サビが発生しているうえに塗装をしてもすぐにサビが表面化してきますので、ケレン作業・サビ止め等の下地処理をおこない、塗装をしていく必要があります。



## 小庇

### 同上



土台水切り

同上

モルタル外壁 現状

外壁 ピンホール

前回塗装施工時に、空気を巻き込んでしまい、乾燥過程でその空気が抜ける際に出来る穴のことです。

この現象も、防水効果を損なうことになりますので、下地処理下塗りをしっかりとおこなう必要があります





### 外壁 クラック部

劣化している部分があります。

この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接侵入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修をおこない塗装をしていきます。



### サイディング外壁 現状



### サイディング外壁 現状



サイディング外壁 現状



チョーキング現象

紫外線などにより塗膜の表面が劣化し、チョークの粉状のような状態になっています。

この状態になると表面から水や湿気を吸い込んでしまい、防水面や中の躯体の痛みにつながりますので、早めの塗装をお勧めします。



外壁 シーリング劣化部

全体的に劣化が見られます。

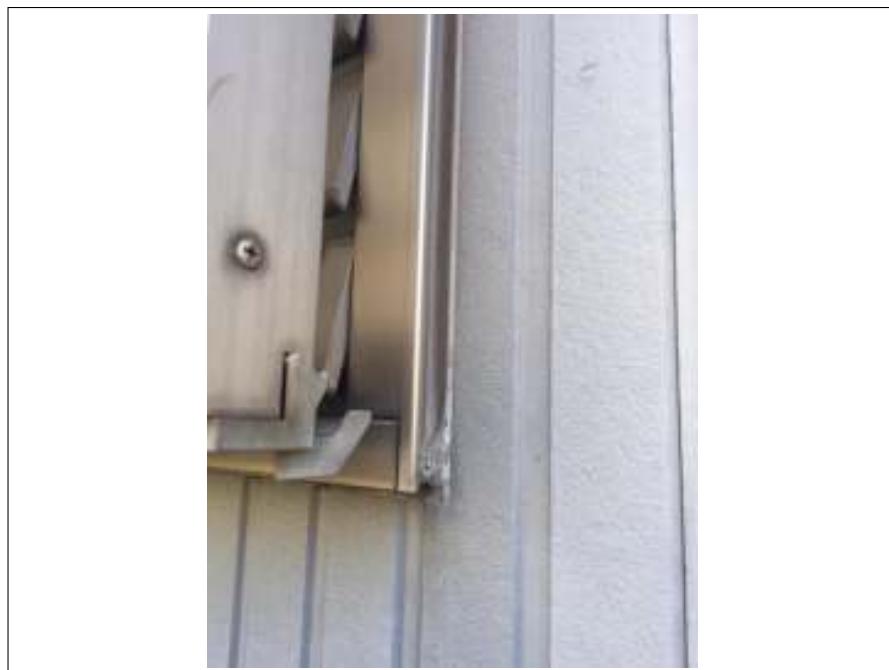
この部分から雨水や湿気、炭酸ガス等が直接浸入し躯体・外壁の痛みや建物の寿命につながりますので、シーリング等で補修をおこない塗装をしていきます。



サッシ廻り シーリング劣化部

見落としがちですが、サッシ廻りも劣化している部分があります。

サッシ廻り劣化部は打ち増しをおこない塗装をしていきます。



サッシ廻り シーリング劣化部

同上

作成者：戸高勇樹

劣化診断士

認定番号：13100230

